

第51期
第2四半期 株主通信

2018年4月1日～2018年9月30日
証券コード：7775

医療現場で活躍する！
大研医器が誇る商品の
研究秘話を紹介します。

VOL.1 フィットフィックス

Open the Medical Frontier
 **COOPDECH**

全社一丸となって市場シェアの拡大と収益性の向上に努めてまいります

代表取締役社長 山田 満



株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期累計期間の売上高は、同業他社との競争激化のため主力製品の売上が低調に推移したこと等により4,195百万円(前年同期比0.9%減)となりました。

営業利益は、低調な結果となった売上と改良品の上市にかかる費用増のため売上総利益が減少したこと等により705百万円(前年同期比15.3%減)、四半期純利益は、売上高減少により485百万円(前年同期比5.1%減)となりました。

業績は厳しい状況ではありますが、これを変革の好機ととらえ、より積極的に社内改革を進めてまいります。予てより進めている新商品開発のスピードアップや営業/開発体制の刷新などに取り組んでまいります。

当社を取り巻く事業環境は、高齢化の進展による手術数の増加、院内感染や医療事故防止対策の推進により、医療用消耗品のニーズの拡大が続いております。

一方で、増加の一途をたどる医療費の抑制を目的とした医療制度改革が進められ、各医療機関の経営環境はより一層厳しさが増してきており、医療現場においては、今まで以上に効率的で効果的な医療サービスを提供できるような製品供給体制が望まれております。

当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、医療現場と密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに独創的な製品の研究開発活動の強化に取り組んでおります。

当社の経営環境は、依然厳しい状況が予想されます。その中で当社は「現在の医療を見つめ明日の医療の創造を通して社会に貢献する」ことを企業理念として掲げており、引き続き全社一丸となって市場シェアの拡大と収益性の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

COOPDECHブランドの独創的な商品は、数々の失敗を乗り越え社員たちの創意工夫によって生まれています。それぞれの商品の研究秘話をお伝えしてまいります。



フィットフィックスとは

手術中に排出された血液や体液を
吸引・貯溜するディスポーザブル吸引器。

吸引終了後は容器内に溜まった排液を凝固させること
で、排液による感染を防止します。



フィットフィックス

研究秘話
Vol.1

リスクと 試行錯誤の連続

感染症のリスクが恐れられていた 当時の排液処理

血液感染症とは、血液が傷口や粘膜に付着することにより引き起こされる感染症のことを指します。この感染経路によって引き起こされる病気にはAIDS(HIVによる後天性免疫不全症候群)、HCV(C型肝炎)、HBV(B型肝炎)、梅毒があります。

フィットフィックスが世に出る前の1980年代当時、血液感染に関して広く知られておらず、手術室の排液処理のために8,000ccのガラス製吸引瓶を一般的にはリユースしていました。膿や血液が混ざった生理食塩水の入ったこの瓶は、瓶自体が2kg、全部で10kg近くになることもあり、汚物処理室まで運び、洗面台へ流そうとしても、一人では持ち上がらないほどの重さです。ガラス製のため、うっかり割ってしまって血液を含む排液がかかって感染してしまうリスクもあります。こうした作業を看護師が感染症にさらされる危険性のある中、行っていました。

こういった当時の環境の中で、開発のきっかけになったのは、社内会議の席で、営業担当者から「手術の時に出る血液を固めてそのまま焼却するという器具が出来ないか」というアイデアが出されたことからでした。

苦労を重ねて生み出された 国内シェアトップ商品

まず「血液を固める」実験を行うためには、実験で使用する「血液」が必要となります。そこで、当時の開発者は、比較的人血に近いとされる牛血で実験しようと、ミートプラントに協力してもらい、牛の血をバケツで集めポリタンクに入れて、全身、牛血にまみれて研究所に持って帰ったそうです。

実際の手術室で出る血液は生理食塩水や膿などが混じっているので、血液の濃度が異なります。どんな濃度の場合も固まるように試行錯誤が始まりました。いろんな濃度のもを作って凝固剤の量や種類、粒の大きさや混合比率を変えてみて、それぞれがどれくらいの時間で固まるのか。一定の時間ごとに固まり具合を写真に撮って、改良を重ねるという作業でした。

しかしミートプラントから持ち帰った牛血は、直ぐに腐ってしまいます。ですから「血液を固める」実験は時間との勝負。遅くとも2日間で一通りの実験を終えねばなりません。結果が出るまで、何度もミートプラントへ通いました。



次は、やはりヒトの血液での実験が必要になります。ある大学の附属病院の手術室に入れてもらい、実際の手術で出た血液を集めました。手術室の横にある汚物処理室にその血液が入ったフィットフィックスを持ち込み、蓋を開けて凝固剤を入れますが、その時に感染症の血が顔にはね返る可能性もあります。リスクの高い実験でした。改良を重ねながら二週間、毎日のように人血の入ったフィットフィックスで実験しました。

このように開発に苦労したフィットフィックスでしたが、その後ガラス瓶からの置き換えが大幅に進み、年間600万本以上を消費する国内シェアトップの商品に成長しています。

第2四半期財務諸表(要旨)

貸借対照表(単位:百万円)

科目	前第2四半期末 (2017年9月末)	当第2四半期末 (2018年9月末)	前事業年度 (2018年3月末)
○資産の部			
流動資産	6,413	6,131	6,397
固定資産	4,640	4,607	4,739
有形固定資産	4,444	4,275	4,394
無形固定資産	53	38	45
投資その他の資産	141	294	299
資産合計	11,053	10,739	11,137
○負債の部			
流動負債	3,131	3,283	3,051
固定負債	1,460	1,321	1,390
負債合計	4,591	4,604	4,442
○純資産の部			
株主資本	6,456	6,129	6,689
資本金	495	495	495
資本剰余金	400	400	400
利益剰余金	6,402	6,624	6,619
自己株式	△843	△1,392	△826
新株予約権	5	5	5
純資産合計	6,461	6,134	6,694
負債純資産合計	11,053	10,739	11,137

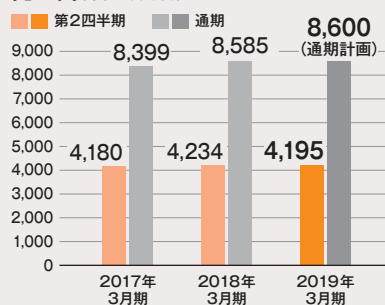
損益計算書(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2017年4月1日から 2017年9月30日まで)	当第2四半期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	前事業年度 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
売上高	4,234	4,195	8,585
売上原価	2,052	2,172	4,359
売上総利益	2,181	2,023	4,226
販売費及び一般管理費	1,348	1,317	2,720
営業利益	833	705	1,505
営業外収益	2	2	3
営業外費用	2	5	5
経常利益	833	703	1,504
特別利益	5	—	5
特別損失	124	37	146
税引前四半期(当期)純利益	714	665	1,362
法人税等	202	179	350
四半期(当期)純利益	511	485	1,012

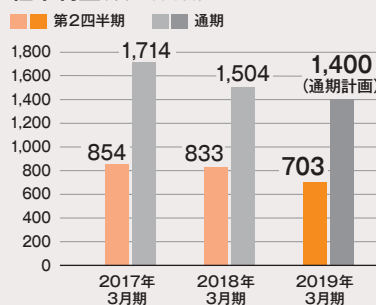
キャッシュ・フロー計算書(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2017年4月1日から 2017年9月30日まで)	当第2四半期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	前事業年度 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	530	289	1,255
投資活動によるキャッシュ・フロー	△542	△90	△624
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39	△634	△581
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△52	△435	48
現金及び現金同等物の期首残高	2,319	2,368	2,319
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	2,267	1,933	2,368

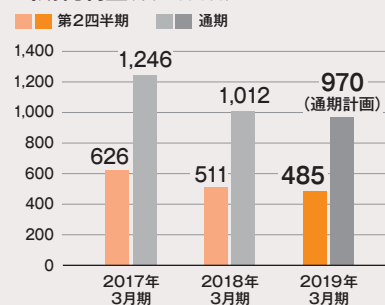
売上高(単位:百万円)



経常利益(単位:百万円)



当期純利益(単位:百万円)



会社データ/株式情報

■ 会社概要 (2018年9月30日現在)

社名	大研医器株式会社		
設立	1968(昭和43)年11月5日		
	代表取締役社長 山田 満		
従業員数	188名		
本社	〒541-0045		
	大阪市中央区道修町3丁目6番1号		
業種	医療用機械器具製造販売、医療用機械器具輸出入		

■ 役員一覧 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長	山田 満	社外取締役	大工舎 宏
取締役	山田 圭一	常勤監査役	上原 康司
取締役	山田 雅之	社外監査役	岩城 本臣
取締役	柳堀 真司	社外監査役	北山 涼一

■ 株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	103,360,000株
発行済株式の総数	31,840,000株
株主数	13,812名

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第一部
単 元 株 式 数	100株
公 告 の 方 法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.daiken-iki.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

- (ご注意) 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

大株主	持株数(株)	持株比率(%)
山田 圭一	5,677,760	19.37%
山田 満	5,433,880	18.54%
山田 雅之	2,595,360	8.86%
山田 米子	1,068,720	3.65%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	988,200	3.37%
公益財団法人山田満育英会	700,000	2.39%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	577,300	1.97%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	347,700	1.19%
一般財団法人山田満音楽芸術振興会	300,000	1.02%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	291,300	0.99%

※当社は、自己名義株式を2,531,257株保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己名義株式を控除して計算しております。

■ 株主分布状況

所有者別分布状況	株主数(名)	株式数(株)	百分率(%)
金融機関	21	2,914,000	9.16%
金融商品取引業者	29	312,347	0.98%
その他の法人	67	1,187,400	3.73%
外国法人等	69	1,373,476	4.31%
個人・その他	13,625	23,521,520	73.87%
自己名義株式	1	2,531,257	7.95%
合計	13,812	31,840,000	100.00%



医療社会を未来する —

大研医器株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号 京阪神御堂筋ビル14F
TEL:06-6231-9901(代表) <http://www.daiken-iki.co.jp/>